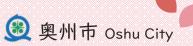
2. 水沢公園再整備に関わる利用者ニーズ

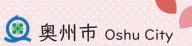


(1) 過年度アンケート結果

● 令和3年度、令和4年度に実施した公園利用者等へのアンケート調査の結果、**水沢公園の現在の魅力として「桜」や「公園の広さ(施設規模)」「運動施設」が改めて認識**されました。一方で、公園利用の促進にあたっては、**遊具の充実や、公園施設の安全性・利便性・目的性の向上**が求められていることも明らかとなりました。

調査対象		未就学児及び保護者 (N=134)	小学生 (N=212)	中学生 (N=923)	高校生 (N=632)
概要	名称	公園利用に関するアンケート調査	公園利用に関するアンケート調査 (小学3年生及び6年生)	都市計画・まちづくりに関する中学 生アンケート調査	公園とまちづくりに関するアンケー ト調査(高校2年生)
	期間	R4.8月中旬~R4.8.31	R4.8月中旬~R4.8.31	R3.5月上旬~R3.6.4	R5.2.15~R5.2.24
	目的	水沢公園再整備際の参考とするため	水沢公園再整備の参考とするため	子ども達のまちづくりの意向等を把握し今後のインフラ整備等に反映するため	高校生から見た当市の現状と今後のまちづくりについて意見を収集し、 将来に向けたまちづくりの検討を進めるため
会園全般の 利用状況		上位2項目(「ほぼ毎日」 「1週間に1回以上の利 用」)の回答が約6割	下位2項目(「1カ月に1回程度」「ほとんど利用しない」)の回答が約6割	上位2項目(「よく利用している」「時々利用している」)の回答が約5割	下位2項目(「あまり利用 しない」「全く利用しな い」)の回答が約7割
		・ 下位2項目(「1カ月に1回程度」「ほとんど利用しない」) の回答理由としては、「遊具が少ない」、「日影がない」、 「習い事や宿題などで忙しい」といった回答が見られた。		・ 下位2項目(「あまり利用しない」「全く利用しない」)の 回答理由としては、「公園に行く理由がない」「公園に魅力 がない」といった回答が見られた。	
水沢公良い点悪い点		_ (当該設問なし)	– (当該設問なし)	_ (当該設問なし)	 【良い点】(上位3項目) 桜がきれい・お花見ができる(21.6%) 公園が広い・大きい(19.1%) 体育館、野球場、テニスコート等の運動施設がある(10.0%) 【悪い点】(上位3項目) 遊具が少ない(8.9%) 街灯が少なく暗い・木が多く暗い(7.5%) 公園施設が古い・汚い(7.2%)

2. 水沢公園再整備に関わる利用者ニーズ



(1) 過年度アンケート結果

● 水沢公園の再整備にあたっては、**あらゆる世代の利用者がそれぞれのスタイルで楽しめる、賑わいと活気のある公園**が求められていることが明らかになりました。具体的には、「複合遊具」や「自然との触れ合い」「じゃぶじゃぶ池」などの**遊び場・オープンスペースの充実**、「Wi-Fi環境」や「軽飲食施設」などの**滞在環境の整備**、さらに賑わい創出のための**多様なイベント開催の場**を望む意見が多く寄せられました。

調査対象	未就学児及び保護者 (N=134)	小学生 (N=212)	中学生 (N=923)	高校生 (N=632)
水沢公園に 求める将来像 (各上位3項目)	– (当該設問なし)	 楽しく過ごせる(遊べる) 公園(19.5%) 子どもから大人まで楽しめる公園(14.8%) 人気・魅力のある公園(12.7%) 	- (当該設問なし)	 多くの人で賑わう活気のある公園 (16.8%) 子どもから大人まで誰でも楽しめる公園 (12.6%) 子ども達が元気に遊べる公園 (6.2%)
新たに欲しい 施設/必要と 考える施設・ 機能・イベント (各上位3項目)	【保護者】 ・ 複合遊具 (87.3%) ・ じゃぶじゃぶ池 (76.9%) ・ 芝生広場 (61.2%) 【未就学児】 ・ 複合遊具 (91.7%) ・ じゃぶじゃぶ池 (87.6%) ・ 小動物とのふれあいコーナー (65.3%)	 食べ物を買って、食べたり 飲んだりできるお店など (62.7%) 小さな動物とふれあえる コーナー(61.3%) Wi-Fiが使えて読書や勉強 ができる場所(56.6%) 登る、つかむ、すべる、渡る、走るなどを一つにまと めた遊具(52.8%) 	 Wi-Fi環境を備えた読書や 学習等ができる屋内・屋外 オープンスペース (69.1%) オープンテラスを併設した カフェなど (43.8%) 屋台村やキッチンカーなど の軽食販売スペース (42.4%) ※大規模公園全般に関する設問 	 【全般】 施設の環境整備(19.4%) 遊具設置、増設(14.6%) 定期的なイベントの開催(6.2%) 【賑わい創出】 祭り(花火大会)やスポーツイベントの開催(20.8%) カフェの設置(キッチンカー)(12.0%) 遊具や公園施設の増設(8.8%)
その他 再整備に求められる意見・事項 (各上位3項目)	【配慮が必要な事項】 ・ 公園施設の充実(83.6%) ・ 防犯機能強化(56.0%) ・ アクセス等の向上(41.8%)	- (当該設問なし)	– (当該設問なし)	 【冬期間の公園利用促進】 雪を活用したイベント(雪まつり、雪合戦など)(33.0%) ライトアップ、イルミネーション、ツリー設置(13.1%) 暖房がついた屋内施設(8.5%)



健康づくり

の場

(2) 住民ワークショップ(令和7年2月8日開催)

- 住民ワークショップ(22名参加※10代・40代が中心)では、まちづくりの観点から水沢公園に求められる3つの役割(「憩いの場」「健康づく りの場」「子育て空間」)を踏まえ、「どのような過ごし方ができる公園整備が望ましいか」について意見交換を行いました。
- 参加者それぞれの視点から多様な意見が寄せられ、**以下のように各テーマの具体化**が図られました。また共通して、「**気軽に/安心・安全に利用** できること」や「様々な体験・挑戦ができること」を重視する意見を多くいただき、世代を超えた利用ニーズが明らかとなりました。

水沢公園でどんな過ごし方/どんな空間ができたら良いか考えよう!

水沢公園リニューアルの3つのキーワード「憩いの場」「子育て空間」「健康づくりの場」 を中心に、将来どんな過ごし方・空間ができたら良いか話し合っていただきました。

憩いの場

自然・四季を 感じることのできる環境

- ・自然に触れ、リフレッシュしたい
- ・植物に癒されたい/フラワーパーク
- ・植物・水・動物や、太陽の光を感じられる
- 木々に囲まれゆっくり過ごせる
- ・花見スペースがある
- ・自然の中で散歩したり、お弁当を 食べたい

時間・天候を気にせず 滞在可能な空間

- ・雨風をしのげる自由に使える空間
- ・日陰のある/涼しく座って休める
- ・お昼ご飯を食べられるお店があると良い
- ・人目を気にせず昼寝がしたい

穏やかな交流と賑わいが共存する場

- ・挨拶が自然と交わされる/気軽におしゃべりできる
- ・休日に立ち寄って飲み食いしたい
- ・市民主導/交友関係を広げられるイベントができる (フリーマーケット、ものづくりワークショップなど)
- やりたいことが実現できる。
- ・世代に捉われないコミュニティの場
- ・学生の行事活動や、地域の人と学生の コラボができる



気軽に利用可能な休憩スペース

- ・ 仕事帰り / 学校帰りにのんびりできる
- ・座ってゆっくり話せるところ(ベンチなど)
- ・お金を掛けずにゆっくり過ごせる
- ・癒しの場/1人でもゆっくり過ごせる
- 誰でも集まれる
- ・広くて見通しが良い



年齢・性別等を問わず 利用可能な環境

- ・ユニバーサルデザイン
- それぞれが好きなことをして過ごせる
- ・ペットと一緒に利用できる/犬も遊べる

気軽に利用可能な空間・ルール

- ・自由に使える/年齢を問わず遊べる場所
- ・誰でも走れるランニングコースなど
- ボールを使うことができる(野球など)



自然を感じながら

・雨を気にせず身体を動かしたい

利用できる空間

- ・すぐ乾く地面・舗装
- ・屋根で日よけができる場所

時間・天候を気にせず

- ・夜でもウォーキング等できる
- ・屋内で身体を動かせる共有スペース

身体を動かせる場

- ・季節を感じながら身体を動かせる
- ・景色を楽しみながら散歩などできる。
- ・アーシング。裸足で過ごせる(芝生)
- ・体と心を整える空間(ヨガなど)



親が気軽に子どもを連れて来られる環境

- ベビーカーがスムーズに通れる
- ・幅広い年齢の子どもが遊べる(年の離れた兄弟が遊べる)
- ・子育て世代向け、部活利用のスペースを分ける
- ・子どもたちが安全・安心に遊べる
- おむつ替えのできるトイレがある。

子どもの多様な体験・学びの場

- ・勉強できるスペース(Wi-Fi環境、図書スペースなど)
- ・参加できる/市民が企画できるイベント (ものづくり体験、子どもたちの成長に繋がる イベントなど)
- 植える体験ができる

時間・天候を気にせず遊ぶことのできる場

・1日中、天候に左右されず遊べる

子どもが安全にのびのび遊べる場

- 子どもの心配をせずにのびのび遊ばせ
- ・ボール遊びが思う存分できる



家族・親子・友達とくつろげる空間

- ・食べたり、飲んだりして過ごせる
- ・ピクニックできる



